

質指標	結果											定義
	2022年	2021	2020	2019	2018	2017	2016	2015	2014	2013	2012	

【救急医療】			
救急車受入数	5812台	4988 4644 6808 6936 6263 5773 5141 4923 5127 4869 5100	救急車受入数
救急車受入率	57.3%	63.5 81.5 87.8 88.7 86.1 86.7 79.7 74.5 76.9 76.2 76.8	救急車受入数/救急車搬送依頼数
救急搬送の入院患者率	39.3%	36.6 42.8 37.7 37.8 39.2 38.8 37.5 35.6 35.3 37.6 38.5	救急入院患者数/救急車受入数
救急搬入患者の入院にかかった時間(6時間以内に入院した患者の割合)	92.4%	90.9 91.0 95.2 95.6 94.9 85.6 90.3	救急搬入患者で、6時間以内に入院した患者/救急搬入患者の入院数

「評価」
 COVID-19が収束傾向にあり、また担当部署の努力により救急車受入数は回復したが、依頼件数の増加により受入率が低下している。改修工事終了後の病床数増加に期待したい。

【手技・手術および処置】			
手術後24時間以内の再手術率	0.27%	0.35 0.39 0.38 0.45 0.36 0.23 0.33	初回手術終了から24時間以内の再手術患者/入院手術患者
尿道留置カテーテル使用率	19.4%	20.2 21.0 17.9 18.2 17.9 18.3 16.4 15.7 17.1	尿道留置カテーテルが挿入されている入院延患者/入院延患者
クリニカルパス使用率	54.5%	52.6 45.9 45.6 42.6 41.2 36.9 34.2 39.7 34.7 32.8 31.7	パス実施患者数/新入院患者数

「評価」
 尿道留置カテーテルの使用率低減に向けた介入が必要である。クリニカルパスの実施率は漸増傾向にあり50%を越えた。

【医療安全】			
医療安全講習会参加率	98.2%	96.9 97.3 95.9 94.3 94.4 94.1 90.4 84.6 82.2 83.0 83.3	参加者数/全職員数
全インシデント/アクシデントのうちの医師報告の割合	3.0%	3.2 2.4 2.5 3.4	医師インシデント/アクシデント報告数/全インシデント/アクシデント報告数(入院)

「評価」
 医師の講習会参加率が増加し、e-ラーニングの導入によるものと推定される。臨床研修医によるレポート提出が少なく、改善の余地がある。

【満足度】			
患者満足度(入院) とても満足・やや満足	80.2%	84.2 84.7 85.6 83.7 76.6 83.2 81.9 84.1 84.1 80.1 83.9	とても満足・やや満足回答数/回答数
患者満足度(外来) とても満足・やや満足	67.5%	69.0 68.8 74.4 67.2 56.6 60.7 56.8 53.4 55.1 43.2 64.5	とても満足・やや満足回答数/回答数
患者投書数に占める感謝意見率	19.8%	16.6 13.6 13.8 19.0 20.0 28.0 14.4 18.3 17.2 20.4 13.9	感謝意見数/患者意見投書数

「評価」
 患者満足度は入院・外来ともに改善がみられないが、ご意見箱への感謝の投書数が増加しつつある。

医療の質 可視化プロジェクト 計測対象期間：2021年10月～2022年9月

質指標	結果	定義
-----	----	----

【医療安全】		
入院患者の転倒・転落発生率	1.82‰	入院患者に発生した転倒・転落件数/入院患者延べ数
入院患者の転倒・転落発生率(レベル3b以上)	0.04‰	入院患者に発生したインシデント影響度分類レベル3b以上の転倒・転落件数/入院患者延べ数
肺血栓塞栓症の予防対策実施率(リスクレベル中以上)	93.8%	分母のうち、肺血栓塞栓症の予防対策が実施された患者数/肺血栓塞栓症発症のリスクレベルが「中」以上の手術を施行した退院患者数

【感染管理】		
血液培養2セット実施率	86.5%	血液培養オーダーが1日に2件以上ある日数/血液培養オーダー日数
広域スペクトル抗菌薬使用時の細菌培養実施率	88.2%	分母のうち、入院日以降抗菌薬処方日までの間に細菌培養同定検査が実施された患者数/広域スペクトルの抗菌薬が処方された退院患者数
手術開始前1時間以内の予防的抗菌薬投与率	57.9%	分母のうち、手術開始前1時間以内に予防的抗菌薬が投与開始された手術件数/手術室で行った手術件数

【ケア】		
褥瘡発生率(d2以上)	0.07%	d2以上の院内新規褥瘡発生患者数/入院患者延べ数
入院早期の栄養ケアアセスメント実施割合(65歳以上)	98.9%	分母のうち、入院3日目までに栄養ケアアセスメントが行われたことがカルテに記載された患者数/65歳以上の退院患者数
身体抑制率	21.9%	分母のうち、物理的身体抑制を実施した患者延べ数/入院患者延べ数

「評価」
 2022年より日本医療機能評価機構・医療の質向上のための体制整備事業(625病院)に参加。